

## 津波の特性

### 津波の到達時間はわずかです

昭和58年5月に秋田県沖で発生した日本海中部地震（マグニチュード7.7）では、震源から島根県までの距離が約700kmありましたが、津波は地震発生から約1.5時間後には島根県沿岸に到達しました。

仮に、島根県の沖合で地震が発生すると、場所によっては短時間で到達することが予想されます。



### 津波は膨大なエネルギーです

普通の波（波浪）と違い、津波は海底から海面までの海水全体が「巨大なかたまり」となって押し寄せてきます。50cmの津波でも立っていられなくなり、1mを超えると家屋に被害が出始めます。



### 津波は何度も繰り返し襲ってきます

津波は、長い場合は1日以上にもわたって何度も繰り返し襲ってきます。

また、第1波が最大とは限りません。

津波注意報が解除されるまでは、海岸などに近づかないで下さい。



### 海辺以外でも注意が必要です

津波は陸地や川を遡上します。

海辺以外の場所でも津波警報・注意報に注意しましょう。

